

神奈川県道路公社の経営はどうなっているか？

井手たくの問い

道路公社の経営に関する検討会の報告(資料3)を見ると、平成22年から平成31年までずっと10億余りの赤字が続きます。どういふうに考えられているのか、お伺いしたい。

道路整備課長の答え

三浦半島における三浦縦貫道路あるいは本町山中有料道路のようなものが30年間の料金の徴収期間を設定しております。このおおむね10年間で非常に厳しい状況で、それが過ぎれば単年度で黒字になると考えております。

井手たくの問い

公社の掲げた改革プログラムで10年間を乗り越えられるのかどうかというのを、確認させていただきたいと思います。

道路整備課長の答え

道路公社の自助努力だけでは、なかなかこの10年間を乗り切ることは難しいと考えております。

井手たくの問い

三浦縦貫道路については計画の30%ほどの車両しか走っておらず本町山中については80%ほどというふうになっておりまして、そういう状況の中で資金不足が続くわけですね。さらに車が今後増えていくということが、計画の中で定められているわけですが、車が今後確実に増えていくような見通しが、現段階で持っているかどうかお伺いします。



道路整備課長の答え

三浦縦貫道路とネットワークを構成する道路の完成が遅れている、こういうことが大きな要因の一つである、そういうものがきちんと完成をしてネットワークが形成できれば交通の量も増えて、結局それによって増収が見込まれてくるものと考えております。

道路公社 年度別資金収支見込額試算 (資料3)

(単位：千円)

	各年度収支差額	本町山中・三浦縦貫に係わる借入金元利償還額	年度末資金残
平成22年度	▲541,401	1,578,852	▲229,672
平成23年度	▲365,792	1,523,604	▲595,464
平成24年度	▲417,043	1,539,844	▲1,012,507
平成25年度	▲363,634	1,585,608	▲1,376,141
平成26年度	▲355,497	1,572,705	▲1,731,638
平成27年度	▲178,816	1,243,718	▲1,910,454
平成28年度	▲14,821	1,204,986	▲1,925,275
平成29年度	473,146	791,869	▲1,452,129
平成30年度	682,016	580,410	▲770,113
平成31年度	609,816	479,266	▲160,297
平成32年度	781,989	433,693	621,692

H22年からH31年で110億を超える資金不足

(道路公社の経営に関する検討会の報告より)